

## 乳がんの集団検診を実施します

乳がんは、日本人女性の9人に1人がかかるといわれており、年々かかる人の割合が増えています。一方で、乳がんは早期に発見して治療すれば治る確率が高いがんといわれています。市では、乳がんの集団検診を下記のとおり実施します。対象となる人には受診券を送付しています。【いきいき健康課】



### ●集団検診の日程と実施場所

日 程	実 施 場 所
9月6日(水)	保健福祉センター
9月8日(金)	紀見北地区公民館
9月12日(火)	隅田地区公民館
9月21日(木)	保健福祉センター
9月24日(日)	
9月26日(火)	紀見地区公民館
10月3日(火)	高野口地区公民館
10月30日(月)	保健福祉センター

### ●受付時間

午後1時～3時  
 ※9月24日(日)は、午前8時30分～11時  
 ※申込状況により、受付時間を調整する場合があります。

### ●対象

本年度40歳以上の女性（受診券が必要です）  
 ※乳がん検診は2年度に1回対象となります。対象となる人には、受診券を送付しています。

### ●内容 問診、マンモグラフィ検査

### ●費用

500円（受診日で70歳以上の人や、乳がん検診無料クーポン券をお持ちの人、生活保護を受けている人は無料）

### ●申込方法

電話または右の二次元コードからいきいき健康課に申し込んでください。後日、案内と問診票を送付します。



### ●申し込み・問い合わせ

いきいき健康課 ☎33-6111

### 集団検診以外で検診を希望する場合

下記の医療機関へ直接申し込んでください。

#### 実施医療機関

紀和クリニック、橋本市民病院、鎌田医院田園診療所（五條市）、はた乳腺クリニック（岩出市）

#### 費用

1,000円（受診日で70歳以上の人や、乳がん検診無料クーポン券をお持ちの人、生活保護を受けている人は無料）

## 乳がんの早期発見のために 定期的な自己検診を行いましょう

近年、39歳までの人が乳がんにかかる率は上昇傾向にあります。若いうちから自己検診の重要性を理解し、日頃から乳房の状態に関心を持つようにしましょう。

### ●触診の時期

月経が終わって一週間以内の乳房の張りがなくやわらかな時に触診をしましょう。閉経後は毎月1回、日を決めて行うのがおすすめです。

### ●変化に気づいたら

気になるしこりや変化を見つけたら、速やかに専門医の診察を受けましょう。

### 自己検診の方法

#### ①両腕を上げてチェック

正面、側面、斜めから、くぼみ・ひきつれ・乳頭のへこみや湿疹などを調べましょう。



#### ②触ってチェック

指の腹で乳房全体を触り、しこりがないか調べましょう。



#### ③乳頭のチェック

乳頭を軽くつまみ、血のような分泌物が出ないか調べましょう。



## 病院の枠を越えてがん患者を支える「アイアイサポートチーム」が発足

がん治療の一種である免疫療法「免疫チェックポイント阻害薬（以下、ICI）」の副作用に対する県内初の病院・診療所・薬局連携の取組みとして、「アイアイサポートチーム」が発足しました。【橋本市民病院】



### 免疫チェックポイント阻害薬（ICI）

もともとがん細胞は、人の免疫機能にブレーキをかけて増殖していきます。しかしICIは、そのブレーキを解除し、免疫機能を再び活性化させることで、がん細胞に対して攻撃できるようにする新しいタイプの治療薬です。



### 免疫反応（免疫関連副作用）

ICIは、その効果によって免疫が活発に働くため、全身に免疫反応（免疫関連副作用）が起こることがあります。その副作用は今までの抗がん剤の副作用とは違い、コントロールが難しい症状が出現することもあるため、それぞれの疾患専門医が協力し、治療にあたる必要性があります。

### アイアイサポートチーム

伊都橋本医療圏において、「伊都橋本医療圏免疫療法サポートチーム」(Ito-Hashimoto ICI Support System: アイアイサポート)を立ち上げました。橋本市民病院・和歌山県立医科大学附属病院紀北分院・医療法人南労会紀和病院の3病院が中心となって発足したチームです。医師会・薬剤師会と病診薬連携体制を構築し、ICIの副作用に対して、早期発見と重症化予防を目的に、病院の垣根を越えて患者さんを支えるシステムです。

ICIで治療中または治療歴のある患者は、免疫関連副作用と思われる症状がみられた場合、すぐに医師または薬剤師に相談してください。アイアイサポートチームが病診薬連携のもとサポートします。



### Q & A～用語の解説と気になる質問～

#### ▶免疫ってなに？

免疫とは、細菌やウイルスなどの「異物」が体に入ってくるのを防いだり、排除したりと体を守る力のことをいいます。この機能を担当する免疫細胞のうち「T細胞」には、がん細胞を攻撃する性質があり、免疫療法で重要な役割を担います。

#### ▶免疫療法ってなに？

免疫療法とは、免疫の力を利用してがんを攻撃する治療法です。T細胞ががん細胞を攻撃する力を強める、または、がん細胞を攻撃する力を保つことが大切です。

#### ▶免疫チェックポイント阻害薬（ICI）には、どんな種類の薬があるの？

ICIにはいくつかの種類があります。PD-1阻害薬、CTLA-4阻害剤、PD-L1阻害薬があり、薬によって使用できるがんの種類が異なります。

#### ▶免疫関連副作用ってどういうもの？

ICIの投与によって引き起こされる副作用のことをいいます。がん細胞が免疫機能にかけているブレーキを解除することで、免疫が強くなりすぎてしまい、副作用が起きます。皮膚、消化管、肝臓、肺、甲状腺などのホルモン産生臓器でよく見られますが、全身のどこにでも副作用が生じる可能性があり、発現時期も予測が困難なことが特徴の一つです。

#### 問い合わせ

- 橋本市民病院 がん相談支援センター（代表）☎37-1200
- 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院（代表）☎22-0066
- 医療法人南労会紀和病院 地域連携室 ☎33-5155